

<別紙> 情報提供様式

①事例名	
本校における学ぶ意欲、働く意欲を向上させる教員業務支援員等の効果的な活用について	
②学校名	
多賀町立大滝小学校	
連絡先 0749-49-0313	
③取組分野(複数選択可)	
<ul style="list-style-type: none"> ■教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)の効果的な活用事例 ■校務分掌(業務の標準化、業務削減等)に関する取組 ■環境整備(民間施設の活用、職員室のレイアウト変更、留守番電話、備品管理等)に関する取組 ■副校長・教頭の負担軽減に関する取組(学校経営骨太モデル事業、副校長・教頭マネジメント支援員の活用等) ■事務職員の活用に関する取組 	
④直面していた課題(取組前の様子)	
<ul style="list-style-type: none"> ・教員数が少ないため、管理職を中心に、校務分掌等が多く、月の時間外勤務が増加傾向の状況だった。 ・分掌等、学校運営における主任事務が、一人あたり多くのものをかけもつため、授業研究および学校環境整備をする時間が少ない。 	
⑤在校等時間の縮減に向けた具体的取組内容	⑥参考となる写真や資料を添付
<p>(1)打合せ・検討時間の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理職、スクール・サポート・スタッフ、学校事務補助員との打合せ時間の確保。 ・学校巡回にて、学校教育環境について点検及び素案づくり <p>(2)教職員の資質向上および意識改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文科省、県の動向等、教育に関する記事の掲示 ・準備、観察等をチームで行い、抱え込まない教職員集団づくり <p>取組のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの人で現状把握を行い、発想を生かす。 ・子どもに近い位置での観察により、子ども、教職員の興味関心に沿う。 	   
⑦取組の成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・スクール・サポート・スタッフ、学校事務補助員の主体的な働きかけが、教職員の姿勢や意識を変え、学校に活気が生まれた。 ・管理職をはじめ多くの先生方の業務や作業の負担軽減につながり、時間外勤務時間が大幅に削減され、全教職員が80時間を超えなかった。 ・スクール・サポート・スタッフの配置に合わせ、学級事務を計画的に進める者が増えており、先を見通したワークライフを過ごす。 ・単元を見通した学習計画をたて、業務分担を意識的に行う教職員の姿が見られる。 <p>成果のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育内容の質の確保を目指し、業務削減、縮小の精選 	